

# YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第75期 中間株主通信]

2020年9月1日～2021年2月28日



[証券コード 8127]

**Yamato**  
INTERNATIONAL

**CITERA®**

株主の皆様へ

## ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創ります



取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第75期中間株主通信(2020年9月1日から2021年2月28日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により経済活動が制限されたことで企業業績が悪化し、景気は大きく後退しました。新型コロナウイルス感染症の収束時期が依然として見通せない中で、欧州等の一部地域では感染の再拡大も深刻化しており、先行き不透明な状況で推移しました。

一方、当アパレル・ファッション業界におきましては、消費税による根強い節約志向に加え、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う2度目の緊急事態宣言発出等により、人々の外出自粛やそれによる商業施設の集客減少等の影響が長期化しており、厳しい状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは、現コロナ禍を切り抜け継続的に利益を残せる企業へ向けた事業構造の転換を図り「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」というミッションのもと、3年後のあるべき姿を目指し、中期ビジョン「Yamato2023」を始動しております。大きな転換期を迎えた人々のライフスタイルや価値観が様変わりする中で、いつの時代でもお客様に求められ続ける真のブランド創りを目指してまいります。

基幹事業である「CROCODILE(クロコダイル)」は、1963年の発売以来、半世紀以上にわたり愛され続ける当社のオリジナルブランドです。ライフスタイルテーマ「クロコダイルTrad2020」のもと、改めて原点である顧客起点に立ち返り、ブランドコンセプトに基づいた既顧客の満足度向上と活性化に繋がる商品の強みや付加価値を戦略的に構築し、また潜在顧客が興味を持ち共感できる新しいスタイルを提案してまいります。更に商品・店舗・コミュニケーション等全てにおいて一貫性を保ち提供することで、お客様のブランドに対する認知・認識を深め顧客を獲得し、事業の持続的な成長を目指してまいります。

新規事業である「CITERA(シテラ)」は、“アクティブ・トランスファー・ウェア”をテーマに、スタンダードなスタイルにテクノロジーを用いた素材や機能を持たせ、都市内・都市間の移動を「より快適」で「よりスマート」にするフリクションレスで利便性の高い商品開発に注力するとともに、新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行うことで、更なる売上拡大を目指しております。また、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield(ペンフィールド)」と、日本国内における商標権を取得したハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライトニングボルト)」は、ブランド認知度と価値向上に注力し、ライセンス事業の拡大を目指してまいります。

### 当第2四半期累計期間における連結業績及びその他の事業報告(2021年2月28日現在)

新型コロナウイルス感染症の影響をほとんど受けていない前年からは減収減益となりましたが、感染拡大の第3波や2度目の緊急事態宣言発出など、当初想定していなかった逆境下においても、コロナ禍で推し進めてきた3つの施策が着実に実を結び、経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益は想定どおりに推移し、黒字に転じました。

#### ■連結業績

【売上高】	74億8百万円(前年同期比14.9%減)
【営業利益】	△6千6百万円(前年同期は7千5百万円)
【経常利益】	8千2百万円(前年同期比31.2%減)
【親会社株主に帰属する四半期純利益】	5千1百万円(前年同期比24.3%減)

#### ■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	72億5千4百万円(前年同期比15.1%減)
【不動産賃貸事業】	1億5千4百万円(前年同期比 2.0%減)

#### ■国内展開店舗(※2021年2月28日現在)

コーナー・FC店/906店舗 直営・アウトレット店/10店舗  
(クロコダイルグループは前期末より16店舗減少)

#### ■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】(物流業務)

ロジスティクス改革のもと自動ソーターを導入し、入出荷業務の効率化、約900店舗へのスピーディな商品供給、更に販売効率の向上による提供価値の最大化を目指してまいります。



## 中期ビジョン「Yamato2023」

お客様に求められる真のブランド創りを目指しながら、収益率を高める分野(GMS)、売上を徹底的に伸ばす分野(EC/CITERA)、将来の成長基盤を確立する分野(直営)、これら一つ一つに対する戦略を確実に実行することで事業構造の転換を図ってまいります。

### ■21年8月期 黒字化に向けた3つの施策

**○不採算分野の整理** 不採算店舗及び売上が低迷するコーナーの撤退を進めております。まず不採算事業の縮小が完了し、また不採算であった直営店舗の撤退もこの上期で全て完了しました。GMSコーナーにつきましては好立地への一部出店はあるものの、不採算コーナーの撤退は計画どおりに進捗しております。引き続き、不採算コーナーからの撤退を計画的に進めることで、販管費の更なる削減を見込み、効率の良い店舗に資源を集中することで、一店舗あたりの売上・利益を伸長させ、より利益を生み出しやすい体制を構築してまいります。

**○強固な財務基盤の回復** 計画的に次シーズンに持ち越した20年春夏商品のプロパー再販による正しい換金。そのうえで、過時適品による店舗の鮮度向上というコロナ禍で得た経験をMD設計に活かし、過剰投入・過剰在庫、それによる値引依存から脱却することで粗利率を改善し、在庫全体の適正化を図りました。引き続き強固な財務基盤の回復へ繋げてまいります。

**○ローコスト経営** 販管費については、新たな会員獲得に向けた新サービスの開発や新聞広告など、優位性を生む事業への先行投資を積極的に行いながらも、徹底した経費の見直しや無駄の排除を行ったことで、前年及び計画内に収めることができている。引き続き仮に平時と比べ売上が9割けて推移したとしても利益が出せる体制の構築に取り組んでまいります。

### ■中期ビジョン「Yamato2023」

「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」というミッションのもと、3年後のあるべき姿を目指し、中期ビジョン「Yamato2023」を始動しております。

**○収益率を高める分野(GMS)** 当社の主力チャネルであるGMSにおいては、ミッションである「もの創り」「人創り」に基づき、顧客起点で商品開発・店舗運営・販売を推し進めることで現在の既顧客を活性化し、また、競合ブランドユーザー等の潜在顧客を獲得することで、店舗あたりの売上を押し上げてまいります。21年春夏は、その活動が部分的に商品や店頭に反映され始める最初のシーズンとなりますが、その精度とスピードを上げ、GMSの店舗あたりの売上と収益率を高めながらその規模を少なくとも維持し拡大することを目指します。

**○売上を徹底的に伸ばす分野(EC/CITERA)** 成長著しいEC事業に積極投資を行い、徹底的に成長拡大を図ります。既顧客に加え店舗で獲得された新規登録会員への販売を強化し、中でも最大の成長を見込むレディスは特に重視しつつEC専用商品の開発も試みてまいります。更に、これからの潜在顧客も取り込みながら中期ビジョン「Yamato2023」が完了する翌年の全社売上シェアの1割を目指し、会員獲得・付加価値の高い商品の開発・販売在庫の確保・コミュニケーションの一貫性に重点を置き取り組みを強化することで、引き続きクロコダイル、CITERA共に順調に成長を遂げてまいります。

**○将来の成長基盤を確立する分野(直営)** ECとともに将来の成長領域と位置付ける直営店は、一旦縮小する店舗の整理は上期で完了しました。ここからは潜在顧客の獲得と一つの店で結果を出し成功事例を築き上げることを目的とし、それを実現するための商品と店舗の原型づくりを戦略的に推し進めてまいります。

### ■通期連結業績予想

【売上高】	143億円
【営業利益】	△1億9千万円
【経常利益】	9千万円
【親会社株主に帰属する当期純利益】	5千万円

### ■配当政策の基本方針

2021年3月19日公表の「配当政策の基本方針の変更に関するお知らせ」に記載のとおり、2021年8月期以降の配当額につきましては、具体的な数値目標を明示いたしません。株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、事業の成長、資本効率の改善等による中長期的な株式価値の向上を目指すとともに、業績、財務状況及び将来の事業展開のための内部留保等を総合的に勘案し配当額を決定してまいります。

【当期の株主配当予定】1株当たり年間5円(中間0円、期末5円)



クロコダイルららぽーと沼津店(直営店)

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

連結貸借対照表

（単位：千円）

科 目	当第2四半期末 2021年2月28日現在	前 期 末 2020年8月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	10,510,073	9,095,343
現金及び預金	5,788,533	4,334,347
受取手形及び売掛金	1,340,637	1,249,899
有価証券	999,998	999,998
たな卸資産	2,152,497	2,292,329
その他	230,298	220,571
貸倒引当金	△ 1,892	△ 1,804
固定資産	11,882,991	11,822,346
有形固定資産	6,675,846	6,748,248
無形固定資産	22,585	25,626
投資その他の資産	5,184,559	5,048,472
投資有価証券	4,845,796	4,680,119
差入保証金	66,039	66,829
その他	300,395	329,194
貸倒引当金	△ 27,671	△ 27,671
資産合計	22,393,065	20,917,690
<b>負債の部</b>		
流動負債	5,480,345	4,010,345
支払手形及び買掛金	371,358	479,729
電子記録債務	3,971,026	2,586,612
1年内返済予定の長期借入金	245,372	167,372
その他	892,588	776,630
固定負債	992,542	1,107,783
長期借入金	446,527	618,213
その他	546,015	489,570
負債合計	6,472,887	5,118,128
<b>純資産の部</b>		
株主資本	15,327,196	15,399,044
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	5,784,620	5,856,433
自己株式	△ 363,769	△ 363,733
その他の包括利益累計額	592,981	400,516
純資産合計	15,920,177	15,799,561
負債純資産合計	22,393,065	20,917,690

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：千円）

科 目	当第2四半期累計期間 2020年9月1日から 2021年2月28日まで	前第2四半期累計期間 2019年9月1日から 2020年2月29日まで
売上高	7,408,764	8,702,066
売上原価	4,144,098	5,034,347
売上総利益	3,264,666	3,667,719
販売費及び一般管理費	3,331,619	3,592,010
営業利益	△ 66,953	75,709
営業外収益	152,726	47,708
営業外費用	3,454	3,737
経常利益	82,319	119,680
特別損失	4,300	581
税金等調整前四半期純利益	78,019	119,098
法人税、住民税及び事業税	12,257	29,179
法人税等調整額	14,289	21,891
四半期純利益	51,471	68,027
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,471	68,027

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

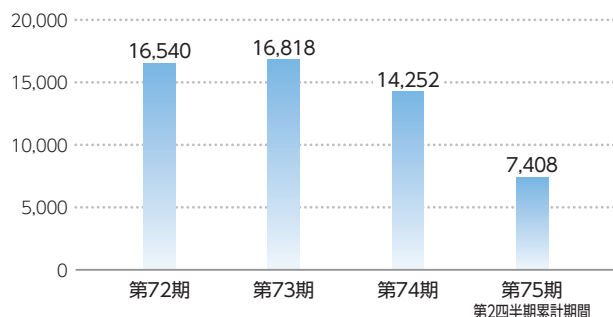
科 目	当第2四半期累計期間 2020年9月1日から 2021年2月28日まで	前第2四半期累計期間 2019年9月1日から 2020年2月29日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,573,509	1,906,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	101,454	△ 389,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 221,786	△ 317,660
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,007	174
現金及び現金同等物の増加額	1,454,185	1,199,185
現金及び現金同等物の期首残高	5,334,346	7,525,593
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,788,531	8,724,778

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 財務・業務ハイライト（連結）

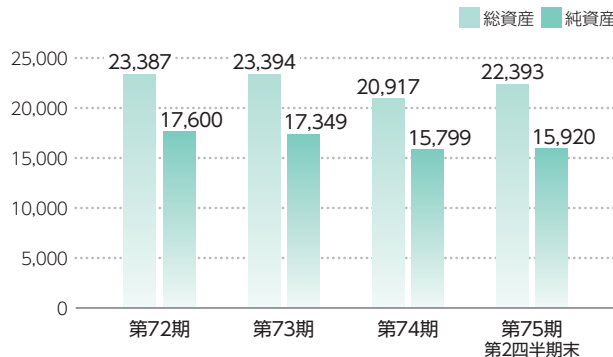
### ●売上高

(単位：百万円)



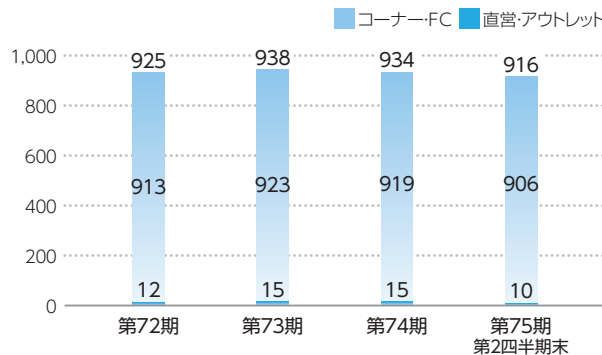
### ●総資産／純資産

(単位：百万円)



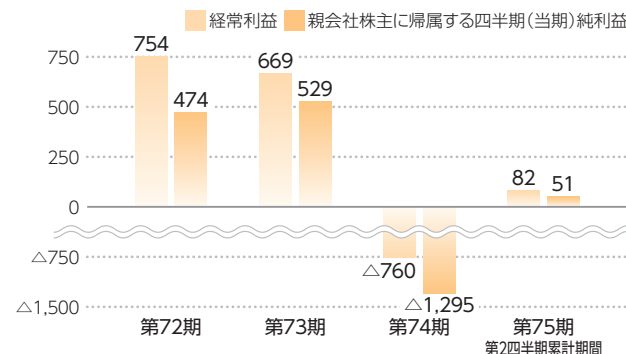
### ●小売・自主管理型売場数

(単位：店)



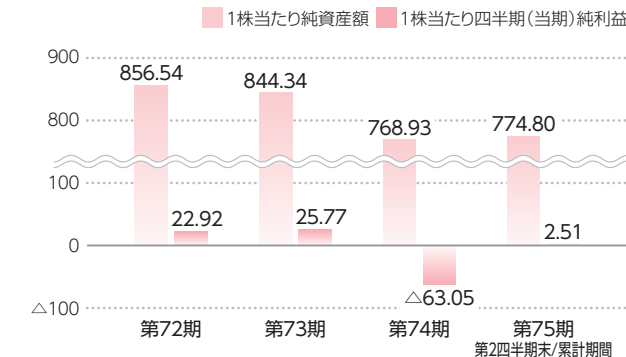
### ●経常利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



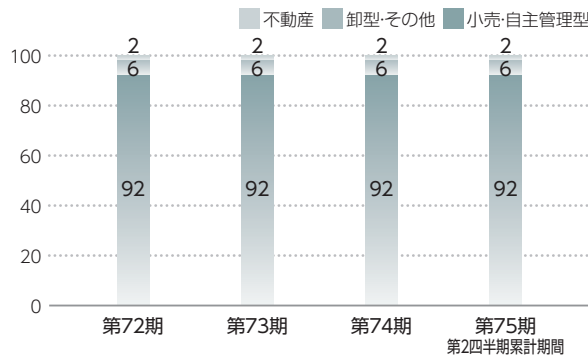
### ●1株当たり純資産額／1株当たり四半期(当期)純利益

(単位：円)



### ●小売・自主管理型売場等の売上比率

(単位：%)



※Eコマース売上は小売・自主管理型売上に含んでおります。

## 株式の状況

2021年2月28日現在

発行可能株式総数	71,977,447株
発行済株式の総数	21,302,936株
株主数	13,648名
	(前期末比 2,598名減)

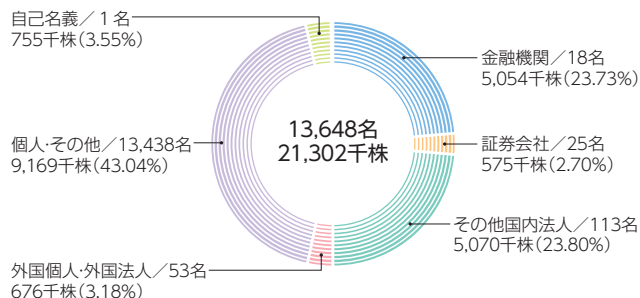
## 大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,585	7.71
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.96
盤若 智基	598	2.91
日本生命保険相互会社	574	2.79
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	479	2.33
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.71
株式会社大林組	330	1.60
株式会社りそな銀行	308	1.49

(注) 持株比率は、自己株式（755千株）を控除して計算しております。

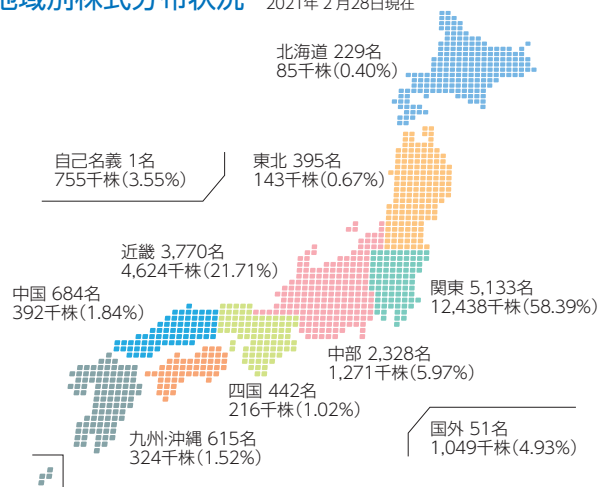
## 所有者別株式分布状況

2021年2月28日現在

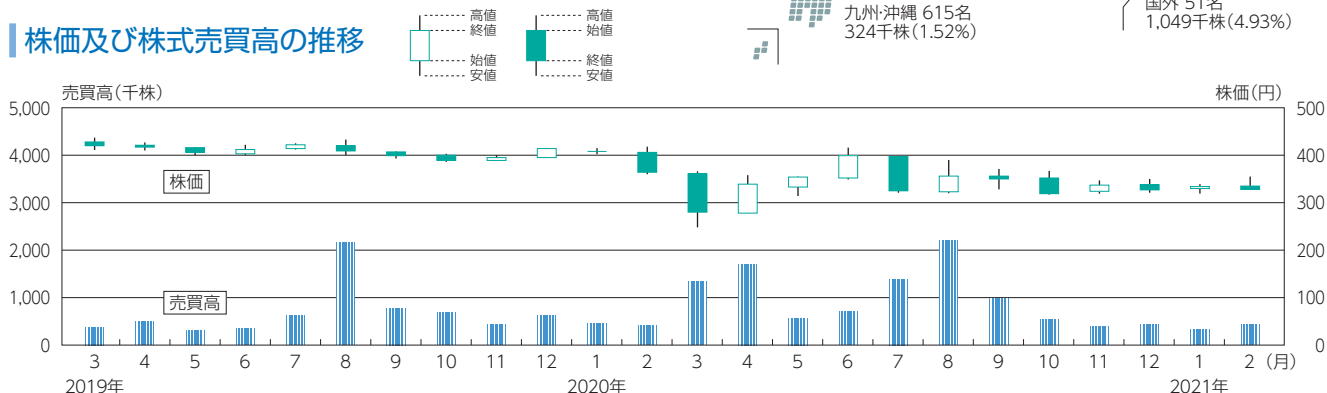


## 地域別株式分布状況

2021年2月28日現在



## 株価及び株式売買高の推移



## 会社概況

2021年2月28日現在

設立	1947年（昭和22年）6月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
連結子会社	ヤマトファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市
当社グループの従業員数	193名（1,126名）

（注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に当第2四半期連結累計期間の平均人員を外数で記載しております。

## 役員の状況

2021年2月28日現在

代表取締役社長	盤 若 智 基
取締役常務執行役員	奥 中 信 一
取締役常務執行役員	梅 川 実 美
取締役常務執行役員	中 野 雅 敏
取締役（社外取締役）	岩 田 宣 子
取締役（社外取締役）	北 村 禎 宏
常勤監査役	船 原 淳 一
常勤監査役	市 原 英 之
監査役（社外監査役）	和 田 正 宏
監査役（社外監査役）	細 川 良 造
執行役員	辻 紀 明
執行役員	川 島 祐 二
執行役員	増 田 道 則

（注）取締役 岩田宣子氏、取締役 北村禎宏氏ならびに監査役 和田正宏氏、監査役 細川良造氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

## 株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

### 【ご所有株式数】

500株以上  
300株～499株

### 【ご優待内容】

自社商品 3,000円相当  
自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務課）  
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

## 株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで  
定時株主総会 毎年11月に開催  
基準日 定時株主総会 毎年8月31日  
期末配当 毎年8月31日  
中間配当 毎年2月末日

単元株式数 100株  
公告方法 電子公告により当社ホームページ  
(<http://www.yamatointr.co.jp/>) に掲載いたします。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先 ○証券会社に口座をお持ちの株主様  
お取引の各証券会社、各取引店  
○特別口座の株主様  
(証券会社に口座をお持ちでない場合)  
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 全国本支店<sup>(※)</sup>  
(※)トラストラウジではお取扱いできませんのでご了承ください。  
みずほ証券株式会社 全国本支店  
プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)

※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。(みずほ証券では取次のみとなります)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部 証券コード 8127

### ■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開いたいただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしていただきますようお願いいたします。

## ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号  
TEL.06-6747-9500 (代表)



## BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

Switch Motion

【スイッチモーション】



【クロコダイルスポーツ】



【クロコダイルシック】

CITERA®

【シテラ】



【ベンフィールド】



【ライティングボルト】



### ■クロコダイル公式アプリが登場



アプリのインストールはこちら



LINEでもお得なキャンペーン情報や新作アイテム情報などを配信いたします。

LINEを友達追加

電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

電話



0120-810-862

受付 10:00~17:00 (土日祝日・年末年始除く)

FAX



0120-810-905

365日24時間受信  
(ご注文手続きはカスタマーセンター営業日時内)